

学校教職員、体育指導委員、市町村教育委員会関係職員、
スポーツ少年団指導者、社会教育団体の指導者

(5) 参加者 白河会場59名、喜多方会場52名

(6) 内 容

- ① スポーツテスト実施の意義と国民の体力の傾向について
- ② スポーツテスト実施上の問題点について
- ③ スポーツテストの実技研修
- ④ スポーツテスト結果の処理と活用について

(7) 概 況

社会体育関係の指導者が多く受講されたが、地域住民の
スポーツ人口を増大する立場から考えるとのぞましい傾向
である。

5 キャンプ指導者講習会

(1) 期 日 昭和44年 7月 7日～9日

(2) 会 場 国立磐梯青年の家（キャンプ場）

(3) 講 師

福島大学助教授	佐藤 克巳
猪苗代町立長瀬小学校教諭	星 譲郎
矢祭町立東館小学校教諭	菊地 理夫
福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
福島県教育庁保健体育課指導主事	丹治 和一
同 上	斎藤 久

(4) 対 象 各市町村教育委員会関係職員、青少年スポーツ団体の指導者、体育指導委員、教職員

(5) 参加者 40 名

(6) 内 容

- ① 講義（キャンプ活動指導上の諸問題について）
- ② 研究協議（キャンプの計画と指導について）
- ③ 実習（歌唱、ゲーム、キャンプファイア）
- ④ ハイキング

(7) 概 況

天候が悪く心配したが、キャンプ場の施設・設備が完備しておらず、効率的に運営することができ、所期の目的を達成することができた。

6 スポーツ教室講習会

(1) 期 日 昭和44年 7月 26日～27日

(2) 会 場 原町市役所 会議室

(3) 講師及び助言者

福島大学助教授	鈴木 勝衛
福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一
福島県教育庁相双教育事務所指導主事	坂本 和夫
福島県立相馬農業高校教諭	塙 満
原町市公民館主事	佐藤 一男
鹿島町公民館主事	小林 昌夫
大熊町体育指導委員	渡部 悟
いわき市教育委員会事務局保健体育課体育係長	鈴木 重綱

(4) 対 象 体育指導委員、青少年スポーツ団体指導者、
市町村教育委員会関係職員

(5) 参加者 32 名

(6) 内 容

- ① 講義（社会体育の振興策とスポーツ教室について）
- ② 研究協議（都市、農山漁村におけるスポーツ教室の計画と運営について）
- ③ 事例発表（いわき市、鹿島町、大熊町）
- ④ 実技研修（バレーボール、簡易スポーツ、ゲーム）

(7) 概 況

参加者はすくなかったが、地域のスポーツ振興上の具体的な問題について熱心に研究協議され、今後の各地域のスポーツ振興上有意義な講習会であった。

7 スポーツ少年団大会

(1) 期 日 昭和44年 8月 11日～13日

(2) 会 場 吾妻山（兔平野営場）

(3) 講 師

福島大学助教授	佐藤 克巳
猪苗代町立長瀬小学校教諭	星 譲郎
福島市教育委員会事務局主事	黒沢 勝利
福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一

(4) 対 象

市町村スポーツ少年団リーダー及び指導者

(5) 参加者 43 名

(6) 内 容

- ① 講義 スポーツ少年団のあり方について
- ② 情報交換 各市町村の活動状況について
- ③ 実習 歌唱、ゲーム、キャンドルサービス等
- ④ 登山

(7) 概 況

雨と強風の悪天候であったにもかかわらず、規律正しい
団体生活をなし、所期の目的をじゅうぶん達成する
ことができたことは、各リーダーのりっぱな態度によるものと思う。

8 ユース・ホステル活動普及講習会

(1) 期 日 昭和44年 8月 25日～27日

(2) 会 場 平ユース・ホステル

(3) 講 師

福島県教育庁保健体育課体育係長	松山 六郎
同 上 指導主事	丹治 和一
福島県教育庁いわき教育事務所指導主事	木田 義広
いわき市教育委員会事務局保健体育課長	高崎 剛
福島県ユース・ホステル協会長	碓井 橘造
福島県立福島女子高校教諭	赤城 熱
日本レクリエーション協会上級指導者	佐藤 仁

(4) 対 象 ユース・ホステル会員、青少年団体員、体育
指導委員、学校教職員、市町村教委関係職員

(5) 参加者 28 名

(6) 内 容

- ① 講 義
 - ア. 青少年のユース・ホステル活動と問題点について
 - イ. 高校生のユース・ホステル活動と問題点について
- ② 研究協議